

小児看護援助技術	2年・後期	1単位 30時間	講師 市村路子
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33310812

1. 授業のねらい・概要

学生が健康障害をもつ子どもと、家族を含めた看護の基本となる援助について理解することを目的とする。学生は、子ども一人ひとりの権利擁護の必要性を考え、子どもに安全で安楽なケアを提供するための根拠に基づいた看護援助について理解する。

2. 学修の到達目標

1. 症状を示す子どもと家族への看護を概説できる。(D-2)
2. 新生児期の特徴的な疾患の看護を概説できる。(D-2)
3. 染色体異常、代謝・内分泌疾患をもつ子どもと家族への看護を概説できる。(D-2)
4. 免疫・アレルギー疾患を持つ子どもと家族への看護の特徴を概説できる。(D-2)
4. 感染症、呼吸器疾患をもつ子どもと家族への看護を概説できる。(D-2)
5. 循環器、腎・泌尿器疾患をもつ子どもと家族への看護を概説できる。(D-2)
6. 消化器疾患、血液・腫瘍疾患、神経疾患をもつ子どもと家族への看護を概説できる。(D-2)
7. 外科疾患をもつ子どもと家族への看護の特徴をそれぞれ3項目以上述べることができる。(D-2)
8. 地域における医療ケア児と家族への看護の特徴を概説することができる。(D-2)
9. 終末期の子どもと家族への看護の特徴を概説できる。(D-2)
10. 災害および虐待を受けた子どもと家族の看護の特徴を概説できる。(D-2)
11. 事例を用いて、健康障害をもつ子どもの看護過程を展開できる。(D-2)

3. 授業の進め方

講義・演習を行う。視聴覚教材およびグループワークを取り入れ、内容理解を深める。自己学習ができるように課題を与える。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、対話・議論型授業、グループワーク、リフレクションを行う。

【ICTの活用】

ICTの活用の実施：Classroom等による、学習課題や学習教材の提示・配信、学習課題の提出を行う。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	オリエンテーション 症状を示す子どもの看護	講義	予習：発熱・脱水・呼吸困難・嘔吐・下痢・生命徴候が危険な状態のアセスメント部分を読む。 復習：授業資料を読み返し、レジュメの穴埋め部分を確認する。	市村路子
2	新生児疾患をもつ子どもと家族への看護 染色体異常のある子どもと家族への看護	講義	予習：呼吸窮迫症候群、新生児仮死、21トリソミーの項を読み、重要項目をまとめる。 復習：講義資料を読み返し、レジュメの穴埋め部分を確認する。	市村
3	代謝・内分泌疾患をもつ子どもと	講義	予習：糖尿病、食物アレルギー、川崎病	市村

	家族への看護 免疫・アレルギー疾患をもつ子どもと家族への看護		の項を読み、重要ポイントをまとめる。 復習：授業資料を読み返し、レジユメの穴埋め部分を確認する。	
4	感染症，呼吸器疾患をもつ子どもと家族への看護	講義	予習：RS ウイルス感染症，小児気管支喘息，急性気管支炎，肺炎の項を読み，重要ポイントをまとめる。 復習：授業資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
5	循環器疾患，腎・泌尿器疾患を持つ子どもと家族への看護	講義	予習：心室中隔欠損症，心房中隔欠損症，ファロー四徴症，腎炎，ネフローゼ症候群，急性腎炎の項を読み，重要ポイントをまとめる。 復習：授業資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
6	消化器疾患をもつ子どもと家族への看護 血液・腫瘍疾患を持つ子どもと家族への看護 神経疾患を持つ子どもと家族への看護	講義	予習：急性虫垂炎，腸重積，白血病，神経芽腫，熱性けいれんの項を読み，重要ポイントをまとめる。 復習：授業資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
7	外科疾患を持つ子どもと家族への看護	講義	予習：先天性食道閉鎖症，肥厚性幽門狭窄症，鎖肛，ヒルシュスブルグ病，二分脊椎，口唇口蓋裂の項を読み，重要ポイントをまとめる。 復習：講義資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
8	地域における医療ケア児と家族への看護	講義	予習：地域における医療的ケア児と家族への看護の項を読む。 復習：講義資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
9	終末期にある子どもと家族への看護	講義	予習：病院での終末期・在宅での終末期の看護について調べる。 復習：授業資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
10	災害を受けた子どもと家族への看護 被虐待児と家族への看護	講義	予習：災害を受けた子どもと家族への看護，被虐待児（虐待を受けている可能性のある子ども）と家族への看護部分を読む。 復習：授業資料を読み返し，レジユメの穴埋め部分を確認する。	市村
11	小児看護過程概説・演習	講義 演習	予習：健康障害を持つ子ども・家族への看護過程展開の部分を読む。事例の子どもの発達段階・疾患・治療・看護について調べる。 復習：授業資料を読み返し，ゴードンの機能的健康パターン分類における小児看護の視点を確認する。	市村
12	小児看護過程演習	演習	予習：事例の子どもの発達段階・疾患・治療・看護について調べる。 復習：事例の看護過程について，小児看護の視点に基づき，アセスメントを進める。	市村
13	小児看護過程演習	演習	予習：GW に向けて，事例について自分の考えをまとめ，メンバーに伝えられるようにする。 復習：GW おいて各自に割り振られたパターンのアセスメントを進める。	市村
14	小児看護過程演習	演習	予習：発表資料内容を確認する。 復習：グループ発表を振り返り，小児看護のアセスメントのポイントをまとめる。	市村

15	小児看護過程演習	演習	予習：発表資料内容を確認する。 復習：グループ発表を振り返り、小児看護のアセスメントのポイントをまとめる。	市村
----	----------	----	--	----

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）80%，提出物20%で，総合的に評価する。

但し，どちらか一方でも合格基準（60%）に満たない場合には，単位認定できない。

評価対象物は，「2. 学修の到達目標」に示した達成状況を，ルーブリック評価表を基に，5段階評価で採点する。尚，ルーブリック評価表に関する詳細は，第1回講義内で別途説明する。

定期試験の出題範囲はおよび出題方法等は，事前に口頭で提示する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：1) 中野綾美編（2025）ナーシング・グラフィカ 小児看護学① 小児の発達と看護
メディカ出版

2) 中野綾美編（2025）ナーシング・グラフィカ 小児看護学② 小児看護技術 メディカ出版

3) 中村友彦他編（2022）ナーシング・グラフィカ 小児看護学③ 小児の疾患と看護
メディカ出版

参考文献：1) 奈良間美保他著（2025）系統看護学講座 小児看護学1 小児看護学概論・小児臨床看護学総論 医学書院

2) 奈良間美保他著（2025）系統看護学講座 小児看護学2 小児臨床看護各論 医学書院

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

次回講義内容のテキスト該当箇所の予習（90分程度）と復習（90分程度）をすること。

8. 受講上の留意事項

小児看護学概論，小児看護学方法論で学習した内容と関連させながら主体的に学習することを期待する。

遅刻，欠席ならびに授業中の私語，許可のない教室の出入り，授業に関係のない言動は慎むこと。

授業中に授業に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価対象とするので注意すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題は教員が内容をチェックして返却する。内容の不備なものは再提出を求める。

試験終了後口頭で試験問題の解答解説を行うか，解答を掲示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義・演習を行う。